

SAGAMIHARA GREEN

相模原市みどりの協会機関紙
さがみはらグリーン

★「さがみはらグリーン」は、相模原麻溝公園や相模原北公園のほか、市内公民館、図書館等の施設各所でも配架しております。見当たらない場合は、みどりの協会事務局までご連絡ください。☎042-777-2860

Vol.44 2013.07



相模原北公園の「アナベル」



ヨウラクタマアジサイ

7月から11月にかけての
色の变化をお楽しみください
(麻溝公園・北公園)

アジサイの 開花期

アジサイは梅雨以外にも
楽しめます

▶2ページ

育ってますか？みどりのカーテン

てきしん

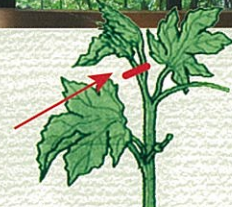
摘心するとしないではこんなに違う？上手なカーテンをつくるコツ

ゴーヤのきれいなカーテンは、葉やツルの数が多く、タテだけでなくヨコにも広がりもちます。

- そのためには こまめな摘心（ピンチ）の作業がポイントです。（図参照）。
本葉（ギザギザの葉）4～5枚ごとに摘心を繰り返すことで子ツルが伸びてヨコに広がり、葉の数も増えます。
- 追肥 葉の色が薄くなったり、黄色くなると肥料切れです。
すぐに効く、野菜草花用の液体肥料を施肥します。
- 収穫 雌花の開花日から2週間くらいを目安に収穫します。
実を成熟させると株の勢いが弱まります。



先端を
摘み取ります
(摘心)



第4回「みどりのカーテン自慢コンテスト」入賞者に記念品、
応募者全員にゴーヤのタネをプレゼント！

みどりの協会まで「写真」をお送りください。

詳しくは、協会事務局 (TEL:042-777-2860) または、<http://www.sagamihara-green.or.jp/> まで。

締切り
8月31日(土)
(必着)

～アジサイの開花期～

相模原市内におけるアジサイ科アジサイ属の開花は、5月上旬から早咲きのガクウツギに始まり、次いで、関東から九州までの自生地をもつヤマアジサイ、北海道南部から日本海側にかけての積雪地帯に自生するエゾアジサイが開花します。また、伊豆半島～伊豆諸島に自生するガクアジサイから国内外で育成されたほとんどの園芸品種は、6～7月の梅雨期に開花し、額ぶち咲き・てまり咲きなどの花形もさることながら、カラフルな花色を咲かせます。(公財)相模原市みどりの協会では、庭植え用に改良された新品種を導入試作しています。北アメリカ原産のアジサイで純白のまるい大きな花が咲く‘アナベル’や、大きな房状に咲くカシワバアジサイなどもこの時期です。津久井地方にも自生があるタマアジサイの品種や中国産のアスペラの仲間(ヒマラヤタマアジサイ)などは遅咲きで、8～9月まで花を楽しむことができます。

近年、遠縁の台湾トキワアジサイと園芸アジサイとの交配、胚培養というバイオ技術で作出された‘スプリングエンジェル’系品種などは、常緑性で、温度さえあれば真冬期に開花するので「冬アジサイ」ともいわれます。「冬アジサイ」は、耐寒性が弱いのですが、鉢植えでは、市街地の軒下で越冬することが確認されています。

日本原産のガクアジサイ‘花火’や‘城ヶ崎’、ヤマアジサイの‘清澄’などが発見されて以来、重弁や縁紅などの特性が取り込まれ、観賞性の高い品種が育成され普及されるようになりました。このように、アジサイブームをよぶようになったのは30年ほど前からのことです。相模原市の花「アジサイ」は、昭和49年に市制20周年を記念して、ブームに先立って制定されました。相模原市の北公園や麻溝公園には、200品種以上のアジサイが集められています。更に多くの市民の皆さまに、アジサイを楽しんでいただければ幸いです。



園芸豆図鑑特集号

「あじさい」(改訂版) 500円

日本自生種から園芸品種まで全219品種を写真付きで紹介。A4版32ページの扱いやすいサイズです。



お求めは、
みどりの協会事務局(相模原麻溝公園内)まで。
(042-777-2860 日・祝休日)

さがみはらグリーンVol.43号掲載

「花と緑の知識クイズ」の正解は

「アジサイ葉化病^{ようかびょう}」でした。

応募総数198通のうち、正解者197通の中から厳正な抽選の結果、10名の方に花と緑のギフト券を、また、30名の方にゴーヤのみどりのカーテンセットをお送りいたしました。多数のご応募、ありがとうございました。

お庭のお手入れや
緑化工事など、
お気軽にご相談ください。

相模原造園協同組合 <http://www.sagamihara-zouen.jp/>
TEL: 042-773-8977 FAX: 042-773-5051

ご好評いただいている講習会の一例をご紹介します

ラベンダースティックづくり

公園で栽培したラベンダーの刈り穂にリボンを編み込み、オシャレなポップリを作ります。ラベンダーを刈るところから参加者に行っていただくこともあります。



花いっぱいの ハンギングバスケット



季節の寄せ植え



植物水彩画教室



県民参加の森林づくり ～下刈体験 (入門コース)

(相模原市みどりの協会共催事業)

○地元食材などを使ったランチ付き

日時：8月4日(日) 8:30～15:30

(8:30 小田急線本厚木駅集合後、専用バスで移動)

開催地：相模原市緑区青野原の市有林

費用：1,000円 (ランチ代込)

申込先：公益財団法人かながわトラストみどり財団

TEL 045-412-2255、FAX 045-412-2300

お申込み受付中



みどりの講習会 ～ドライアナベルのリース作り

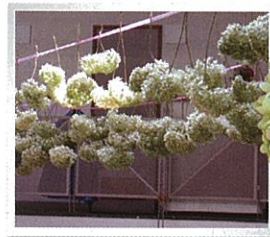
園内で採集したアナベルを使ってアートを楽しみます。

日時：8月6日(火) 9:30～正午

会場：麻溝公園管理事務所

定員：一般 (20名) 受講料：500円

電話申込みは、7月15日からTEL 042-777-2860



みどりの講習会 ～葉っぱでデザインエコバッグ作り

樹木(葉っぱ)の勉強をしながら、アクリル絵の具を用いて、葉っぱでエコバッグをデザインする。

日時：8月29日(木) 9:30～正午

会場：麻溝公園管理事務所

定員：小学生～中学生 (20名) ※小学3年生以下は保護者同伴

受講料：500円

電話申込みは、8月1日からTEL 042-777-2860





相模原麻溝公園を
横断する横浜水道道の一画
「花の谷」で活動する
ボランティアさんです

「緑のボランティア」活動紹介

谷のガーデンボランティア

平成21年3月から相模原麻溝公園の「谷のガーデンボランティア」として、花の谷の洋風花壇と和風花壇を担当しています。現在13名の個性あふれるメンバーが、それぞれの得意分野を生かし、教えたり教わったりしてお互いを高め、和気あいあいと活動しています。

公園で用意された植栽用の花のほかに、球根や宿根草を加え、さらに、育苗の得意なメンバーが育てた珍しい花苗を加え、いつでも花が咲いている花壇づくりを目指しています。

年3回の植栽のほかは花壇のメンテナンスが主な活動ですが、これら以外にも、毎年、相模原や町田のオープンガーデンを訪ね、立派なお庭を拝見し、上手な育て方をお聞きしたり、また、オーナーのお人柄に触れて、いつも良い経験をさせていただいています。他には、メンバーが講師となり、寄せ植えや手芸、リース作りなど楽しい行事も行っています。

(執筆：谷ボラ 堀越たかねさん)



一緒に活動してみませんか？ご参加をお待ちしております。

お問合せ

相模原麻溝公園管理事務所 TEL 042-777-3451



相模原麻溝公園・相模原北公園の公園フェアへのご来場、ありがとうございました。
次回の公園フェアは、「オータムフェア'13」です。
ご来園をお待ちしております。

【麻溝公園 10月6日(日)・北公園 10月20日(日)】

相模原市みどりの協会が推進する「みどり豊かなまちづくり」を応援しています。

コカ・コーラ セントラル ジャパン 株式会社 <http://www.cccj.co.jp>
COCA-COLA CENTRAL JAPAN CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社) Coca-ColaはThe Coca-Cola Companyの登録商標です。

かおりが、あまみが、
New!
KIRIN
キリン生茶

2013年7月1日発行／編集・発行者：公益財団法人相模原市みどりの協会／発行所：〒252-0328相模原市南区麻溝台2317番地の1市立相模原麻溝公園内
公益財団法人相模原市みどりの協会 ☎042(777)2860 FAX:042(777)2861

本紙に対するご感想、ご意見をお寄せください。ホームページにもぜひアクセスを・・・ <http://www.sagami-hara-green.or.jp/>